



Legend

Legend
Tama
1962

Legend*

vol.



邦
山
支
...

永遠にキミ...!

あなたが...!

カ
サ
ッ



運々とか

知らなかった



私運の大切な人や
居場所どうした

あなたは
私が消す!!!

チカチカ



だけども...



—でも 気のせいだよ
信じたかった...



ムキの

ホタリー...?



とまのボタリ

なんこ

いないわ...?

とまは

おねされて

いない

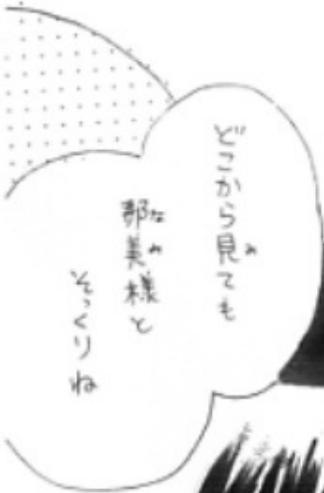
あ...

とまは



ポ
ロ
ッ









危ない!!

ふせろー!

那美ま...

誰だ!!

那美の姫
かくこ!!



そんな中

事件が
起きた

カッ
カッ
カッ



カッ



死んだって かまわないだー！

ア

何のための
影武者だ...

影武者だ...

手にあけがて...

私の大切な
身返わり...

身返わり...

死んだって
よかった...







—— 那山支 ——

///
///
///

オレは……

誰より
何より

私の大切な
那山支

あなたには
わからないの

誰だ……？







おれは...

おれは...

やめろ!!

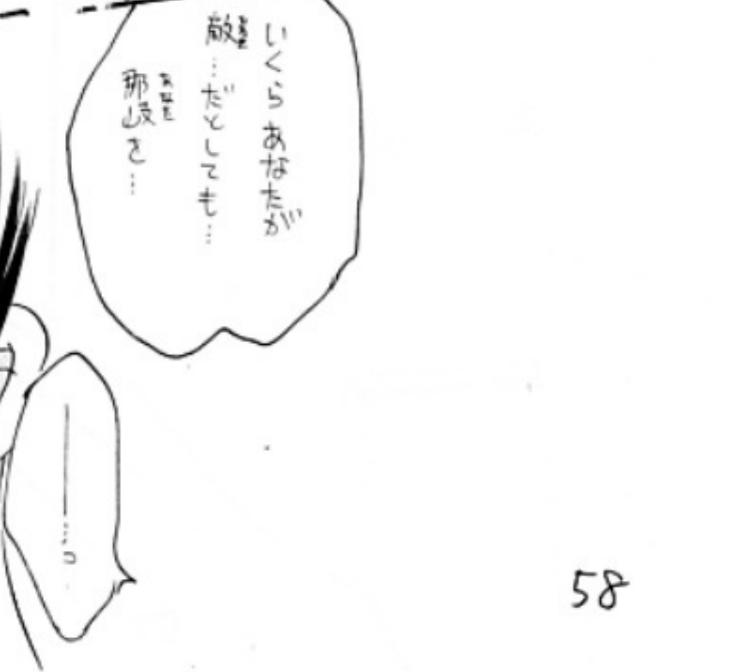
オレが大切なのは...

オレが影武者

だからだろう!!

Legend





カッ

何故
殺さなかつた...



お前が泣くんだ...
...この状況が
ぼんやり
ただ
私の敵である
ハズですわ...
...アッ...



何故
殺さなかつた!?



オシほ

……
那美
……

ナミ



もう逃げない

「ナミちゃん
おつかい……」

どうして 出食ってしまったんだろう...

Legend^{*}

Vol.

はなやま
とまの変わりになれと
言われた...

姉の身変わり
のためだけに

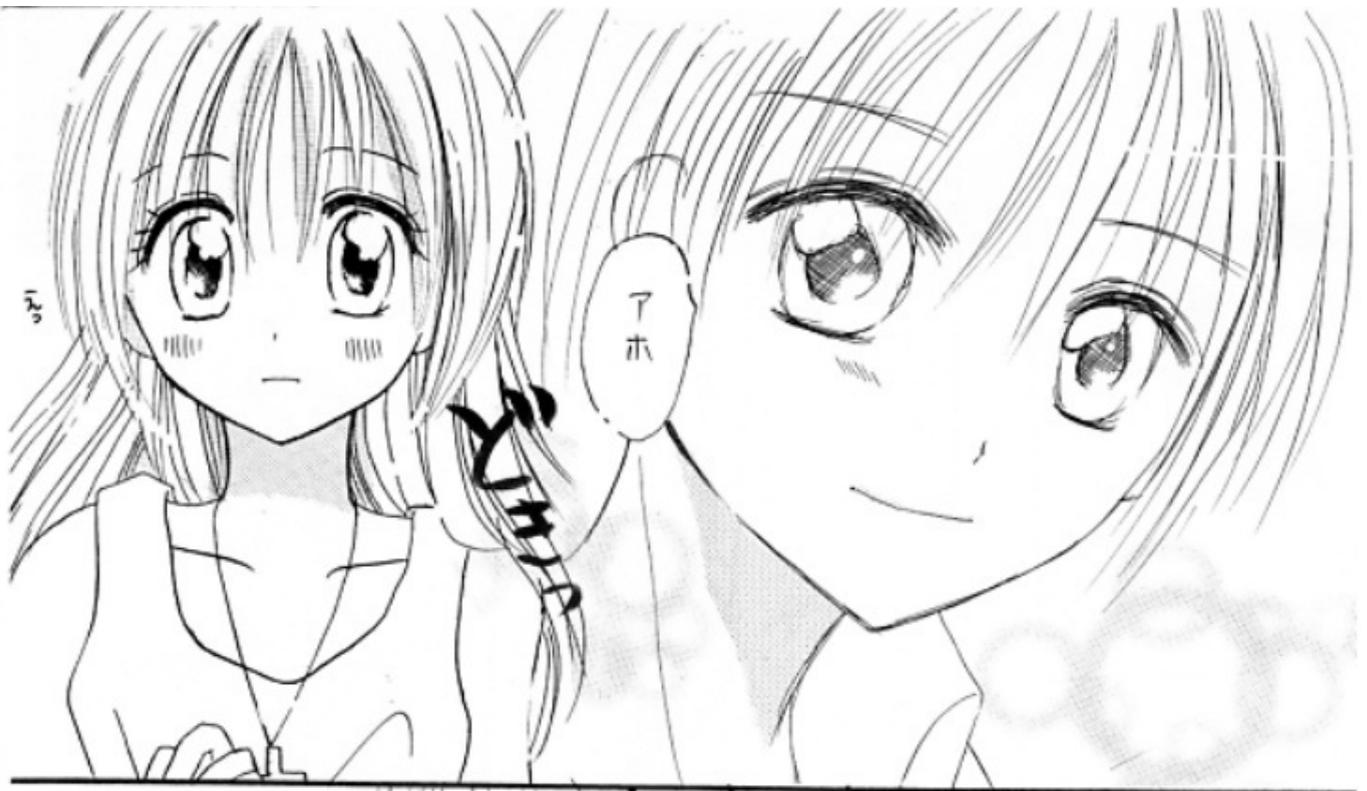
生きてきた...



似て
似て
似て

—しやなこ—







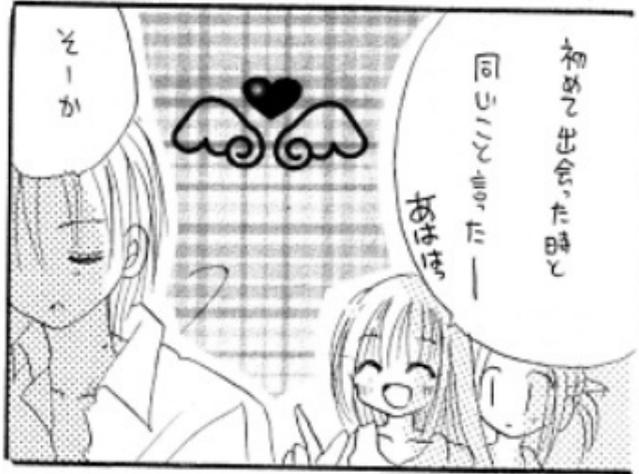
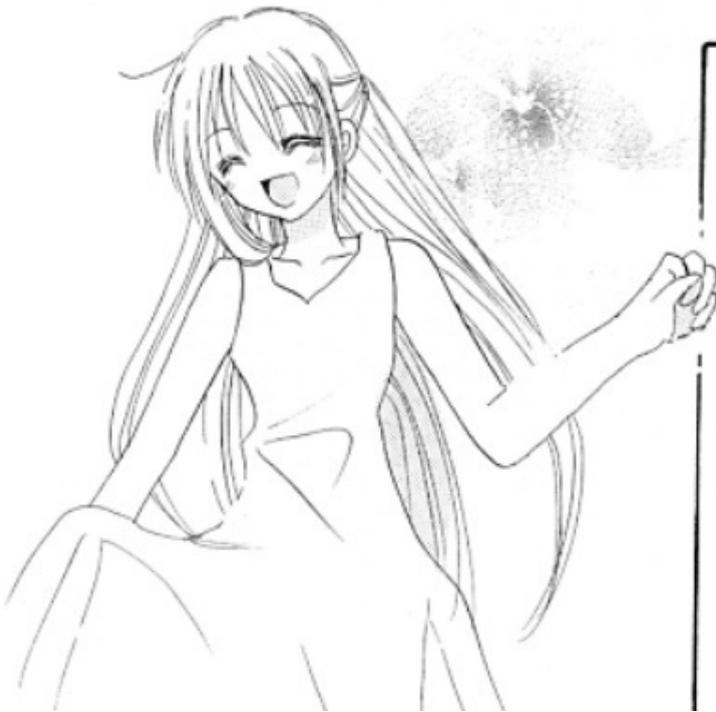
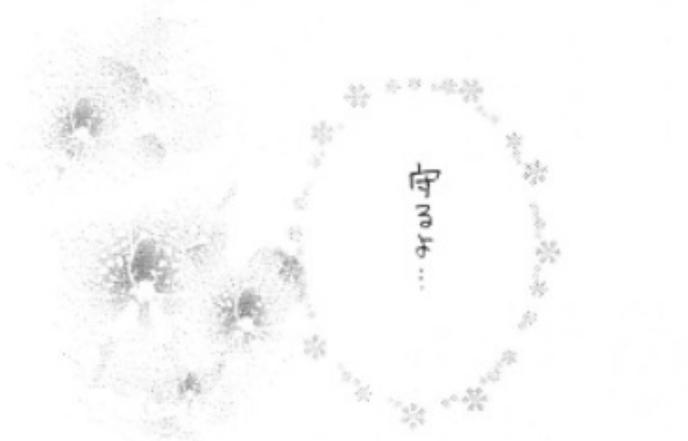
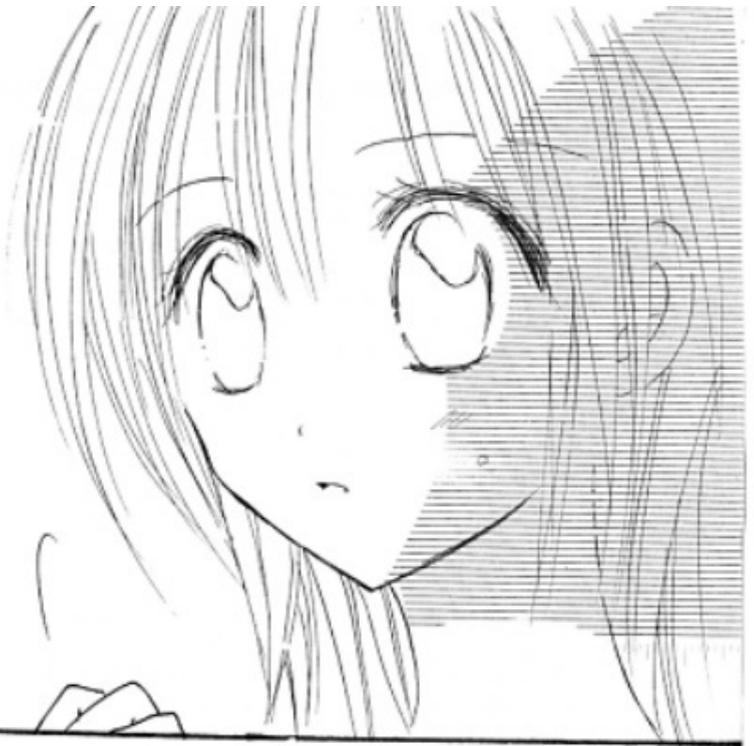
何も時なんか
しゅーぞい...

ついできたと

ん...

私も連れてく
からぬ!!

あ…

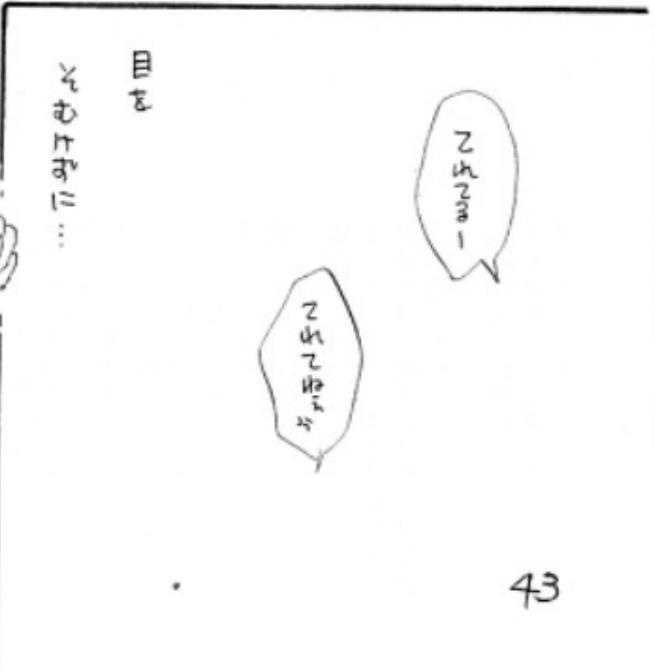


そーか

あはは

アム…

アム…



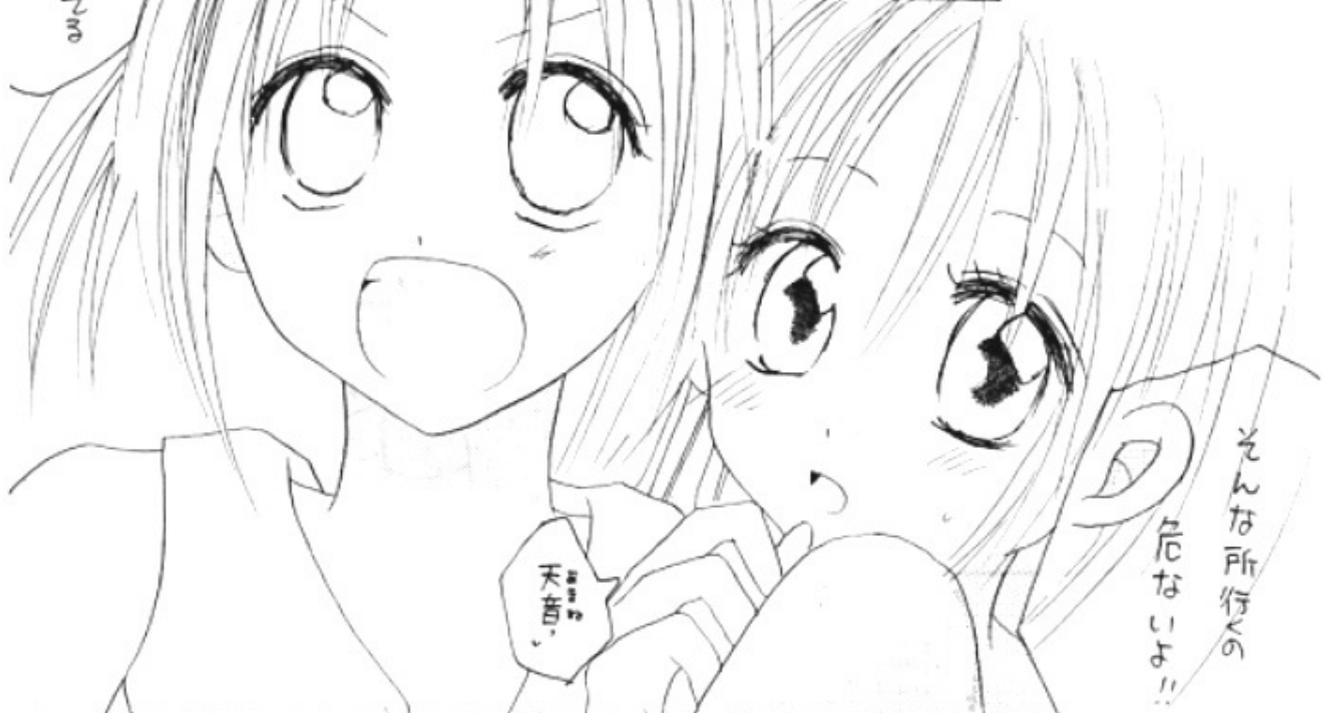
アム…

アム

アム…

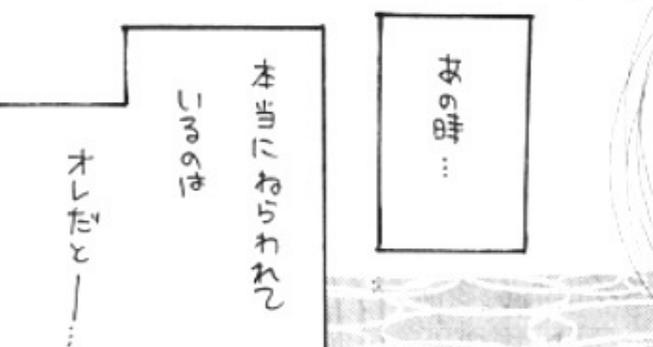
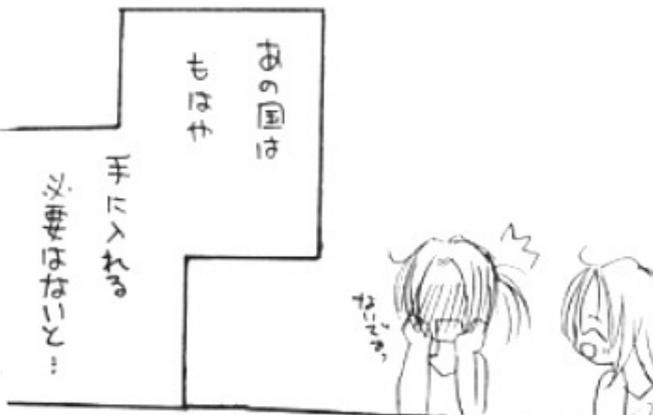
アム…

Legend*





しかし
どうして
永遠ばかり
ねらう??



たけど
本当に

永遠を
おろこ...

は
ア

...
永遠
危ない！

ア
ア

!?

おろこさん

...
な...



何故
...
!?





北の城で

那美様の
お侍ちかねだ

那岐
!

二人は
あかがる!

サカ
アツ



那美
!

Legend*

!!!

北の城で

那美様の

お待ちかねだ！

はあ

はあ

那岐山
……!!

永遠……

大切な人

居場所をうばった”

どうして

あの時

本気で

殺さなかった？

あなたは

私が消す!!

オレが何もかも

うばったのに

許さず偉たくて

お前のせい

うたがけない

あは

あは

飲んだ

この

敵とはいえ

私が那岐を——”

どうして泣くんだ

お前が...

守りたい

今度こそ

こたがいのてけだ
知らない

君を…

カラ



!?



—これは…



アッ



あやら...



おかえり

なさい

那な
山支^ミ
…

Legend*



永遠と
明香は
どこだ!



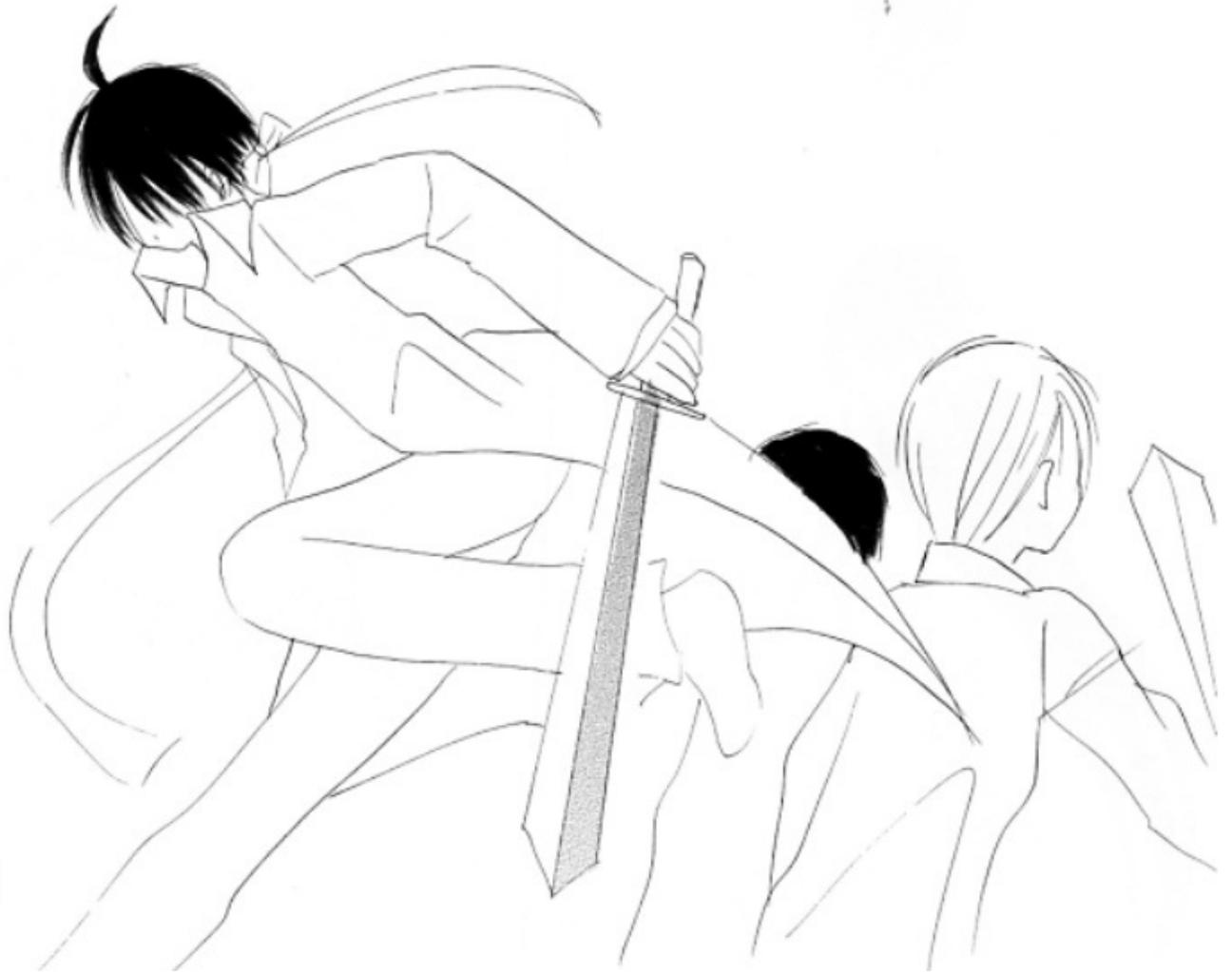
私より

あの二人を
いっしょに
あ...



—そう...





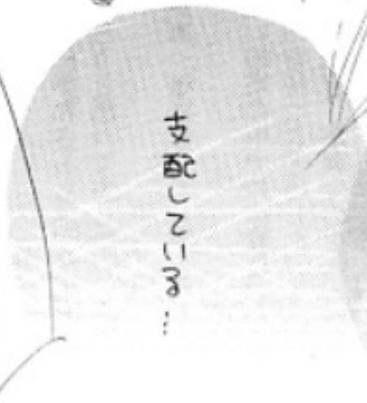




///
///



///
///



支配して...
...

見えない鎖が
今も



——どうして
殺せなかった……？

Legend*

vol.21



これ以上
罪を犯させる

——あらは……

オレがこの手ご
終らせたい

決めたのに——……



— 2000 ...



那山
支



行ってしまおう

那美

行かせない!!



オしは...



私から離れて
しまおうね

めがが
しんが



守ると決めたんだ

君を

守る

はっ

おまじ

たん

10
7

10
7



離して...!!

やめて...!

バキバキッ

もっしゅにゅ...
離して

邦岐...!!

Legend[☆] Vol.22



那岐！



死んでは
ダメか...

110

—こんな
瞬間に

114



那岐は
那岐さん
生きてくれるの

そんな
ハジメに

それ

お母さん
那美と...
仲なあり
お母さん...

オ
オ
オ

—だから...



那岐は

生きなま

か
……

おはなこ

あなたのため

あなただけの
せいのせい

愛こそが

守りたい

いっなり

あなたを一番

大切にしている……



那岐
:







Legend 2

<http://p.booklog.jp/book/103342>

Legendの続きです。（前のお話もUPしておりますので、よろしければご覧ください。）

10年以上前に、とある創作サークル様で描かせていただいていたお話です。

選外投稿時代から書き始め、担当さんが付き、デビューまでの期間、

コツコツとずっと書き続けていた作品です。

絵がそうとう雑ですがすみません(;▽;)

ストーリーも、ほそーい糸をたどって描いていたので、

なかなかどうも分かりづらい部分もあるかもしれません。

多分次のUPで最終話までいけると思います(*^-^*)

（数年前に完結してます♪）

表紙の絵も当初のカラー絵です（笑）

色々、ストーリーも分かりづらい部分があるので、これはリベンジしたい作品です。

もしかしたらコミコあたりでリメイクしたものを

載せるかもしれません♪（趣味で...笑）

著者：花鳥

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/meluru/profile>

感想はこちらのコメントへ

頂けると嬉しいです(@^^)/~~~

<http://p.booklog.jp/book/103342>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/103342>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ

